

Daigas Colloquium

Group

ダイガスコロキウム

「コロキウム」とはラテン語で談話や会談を意味し、現代では研究者や学者による対話や討論会、セミナーなどを指します。

大阪ガス 研究開発の最前線

カーボンニュートラルからバイオ技術まで、
これまでの歴史といま、そしてミライへの挑戦

日時 2024年1月12日(金) 13:00-17:15
(受付開始 12:30)

場所 大阪ガス 本社ガスビル3階ホール

参加無料 / ライブ配信あり

先着
200名様

※満席の場合は
ライブ配信を
ご利用ください

● お申し込み方法

会場参加・ライブ配信とも

QRコードまたは下記のURLより専用WEB
サイトにアクセスの上、お申し込みください。
※定員になり次第締め切ります。

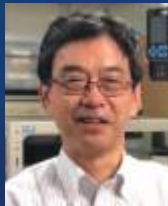
URL: <https://www.daigasgroup.com/rd/colloquium/>

● お申し込み締め切り 2024年1月11日(木) 12:00まで



● プログラム 13:00-17:15(受付開始 12:30)

基調
講演



神戸大学・副学長
神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科・教授

近藤 昭彦 先生

バイオものづくりの実現によるGXの推進

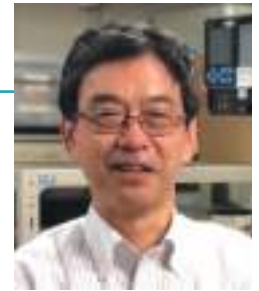
【講演①】 14:30~15:25 エネルギー技術研究所
エグゼクティブフェロー 大西 久男
大阪ガス エネルギー技術研究所が取り組むカーボンニュートラル実現に向けた技術開発

【講演②】 15:25~16:20 エネルギー技術研究所
フェロー 坪田 潤
大阪ガスのバイオものづくりへの取り組み

【講演③】 16:20~17:15 エネルギー技術研究所
フェロー 阪本 浩規
バイオプラスチックの課題とエネルギー技術研究所の技術開発

■ 基調講演

近藤 昭彦 神戸大学・副学長、神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科・教授



【略歴】

1988年京都大学大学院工学研究科 化学工学専攻 博士課程単位取得満期退学、工学博士取得。
九州工業大学助教授を経て、1995年から神戸大学工学部・助教授、2003年同教授、
2016年神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科・教授に就任。2021年から副学長を務める。

理化学研究所(兼務)：環境資源科学研究センター 細胞生産研究チームリーダー／副センター長
科学技術振興機構 JST(兼務)：CRDS特任フェロー／GteXプログラムオフィサー
未来社会創造事業先端低炭素領域 プログラムオフィサー

【専門分野】

合成生物学、代謝工学、応用微生物学、生物工学、バイオリファイナリー

【受賞歴等】

2022年 日本生物工学会 第41回生物工学賞

2020年 Distinguished Scientists under the CAS President's International Fellowship Initiative(PIFI) for 2021, 中国科学院

2017年 International Bioprocessing Association -7th International Forum on Industrial Bioprocessing (IFBio 2017)

Outstanding Scientist Award-2016

2016年 American Institute for Medical and Biological Engineering (AIMBE), Fellow

2013年「ものづくり日本大賞」経済産業大臣賞(製品・技術開発部門)

2010年 日本生物工学会 第4回生物工学功績賞 他多数

大阪ガス エネルギー技術研究所 フェロー



エネルギー技術研究所
エグゼクティブフェロー

大西 久男

1988年入社 博士(理学)

【得意な技術領域】

センサー・燃料電池等の材料・素子・システム
技術、表面科学、化学工学、信頼性工学、
SOFC/SOEC、メタネーション



エネルギー技術研究所
フェロー

坪田 潤

1991年入社 博士(都市環境工学)

【得意な技術領域】

バイオものづくり、ケトン体、ヘルスケア、予防
医療、再生可能エネルギー、バイオガス、
メタン発酵、バイオメタネーション、バイオプ
ラスチック



エネルギー技術研究所
フェロー

阪本 浩規

1999年入社 博士(工学)

【得意な技術領域】

高分子材料(バイオマス/生分解/リサイクル)
ナノ材料(セルロース/グラフェン/光触媒)
エネルギー材料(省エネ/太陽電池/二次電池)

■ 大阪ガス エネルギー技術研究所 ■

大阪ガスのエネルギー技術研究所はその名称・組織を度々変えていますが、発祥は戦後間もない昭和22年(1947年)に設立された中央研究所です。設立当初から大阪市此花区西島に位置し、現在も変わっていません。この場所には、かつては弊社の石炭ガスを製造する西島製造所があり、当初は石炭ガスの副産物であるコールタール、コークスの利用技術など石炭化学が主な研究テーマでした。現在は天然ガスを利用する燃料電池やカーボンニュートラルに貢献する様々な分野の研究開発を行っています。

お申し込み方法

会場参加
ライブ配信とも

QRコードまたは下記のURLより
専用WEBサイトにアクセスの上、
お申し込みください。

※定員になり次第締め切ります。

URL : <https://www.daigasgroup.com/rd/colloquium/>

お申し込み
締め切り

2024年1月11日(木) 12:00まで



お問い合わせ

email : kbipg@kbinfo.co.jp

※件名に「1/12 Daigas コロキウム」とご記入ください。

※メールでのお申し込みはお受けしていません。

会場案内

大阪ガス
本社ガスビル3階ホール

〒541-0046

大阪市中央区平野町四丁目1番2号

エレベーターで3階まで
お上がりください。

